

# コア歯学教育演習基礎

コーディネーター：歯周療法学分野 八重柏隆教授

担当：歯学部基礎講座の全分野

第3学年 前期・後期

	演習
前期	9時間
後期	52.5時間

## 教育成果（アウトカム）（演習）

3年次前期までに終了する履修済み基礎歯科医学（基礎9科目：解剖・組織・生理・生化・病理・薬理・微生物・理工・予防）について各演習を実施・体験することにより、基礎歯科医学を復習し、コア歯学で修得すべき内容が実際に身につけていることを再確認できる。また5年次臨床実習を行うに足る十分な基礎歯科医学領域の知識を確実に身につけることができる。

講義、演習を終了後、コア歯学教育演習基礎試験を実施する。（ディプロマ・ポリシー：5）

## 事前学修内容及び事前学習時間（30分）

演習システム等を利用し演習問題に取り組むとともに教科書等を用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

## 講義・演習・試験日程

月 日	講義・演習・試験の概要
4月～翌年3月	DESS 演習基礎（空いた時間を利用し自宅演習）、詳細は別に示す。 演習基礎A（2年履修済み教科：解剖・組織・生理・生化）：4月および9月（各演習1回、8割以上合格） 演習基礎B（病理・薬理・微生物・理工・予防）：7月及び10月（各演習1回、8割以上合格）
4月3日(火) 3限 4月3日(火) 4限	CBT 学内試験基礎(春休み後、出題範囲：解剖・組織・生理・生化) CBT 基礎実力試験(春休み後、出題範囲：病理・薬理・微生物・理工・予防)
8月30日(木) 1限 9月25日(火) 2限	CBT 学内試験基礎(夏休み後、出題範囲：基礎9科目全範囲) CBT 学内試験基礎(再試験) 再試対象者：各本試験8割未満
前期講義 4月4日(水)1-4限	前期講義は基礎領域（基礎9科目）の理解不足項目について周辺知識を含め重点的に補習し CBT 合格水準まで到達することを目標とする（担当時間：原則として各分野30分、予防のみ60～120分）。 1限：解剖・組織・生理 2限：生化・病理・薬理 3限：微生物・理工・予防 4限：予防

【後期時間割】(予定)

	1 限 8:50～10:20	2 限 10:30～12:00	3 限 13:00～14:30	4 限 14:40～16:10
8 月 30 日 (木)	CBT 学内試験	演習試験	解剖	組織
8 月 31 日 (金)	生理	生化	薬理	微生物
9 月 3 日 (月)	病理	理工	予防	
10 月 30 日 (火)	(予備)	演習試験	生理	組織
10 月 31 日 (水)	解剖	生化	薬理	微生物
11 月 1 日 (木)	病理	理工	予防	

2 月 1 日 (金)	(予備)	演習試験	解剖	組織
2 月 4 日 (月)	生理	生化	薬理	微生物
2 月 6 日 (水)	病理	理工	予防	
2 月 7 日 (木)	(予備)	(予備)	(予備)	(予備)
2 月 8 日 (金)	(英語試験)		コア基礎試験	

成績評価方法

コア歯学教育演習基礎では、原則として CBT 基礎実力試験および各演習試験を受験すること。各 CBT 学内試験基礎および各 DESS 演習で正答率 8 割以上得点 (8 割未満は再試) することを原則としてコア歯学教育演習基礎後期試験 (H31 年 2 月 8 日実施予定) の受験資格とする。成績は CBT 基礎実力試験、各演習試験および後期試験によって総合的に評価する。

各講義・演習出席数が規定に満たない場合、上記受験資格を満たさない場合は原則として評価しない。